

公益社団法人日本学生陸上競技連合 2019年度（令和元年度）事業報告

【概要】

昨年、日本学生陸上競技連合は創立90周年を迎え、本年度は91年目となった。上半期は、日本学生個人選手権、ユニバーシアード大会（ナポリ市）、岐阜市で日本IC開催など計画通り充実した中で無事終了した。下半期に入り、出雲駅伝は、台風19号の影響で選手輸送に大きな混乱があったものの、駅伝シーズン幕開けにふさわしい白熱した大会となった。他の各駅伝も充実した内容で順調に終わることができた。2020年になって、新型コロナウイルス感染症の世界的な蔓延により、第22回世界大学クロカン（モロッコ）の派遣中止、男女のハーフマラソン選手権大会中止、指導者会議の中止など大きな影響を受けた。これらの事業の中止は年度末の併催による競技会であったこともあり、予算執行面において大きな影響は免れた。その他の育成部門、調査研究部門、理事会等の会議体もほぼ計画通りに実施することができた。2019年度は、新型コロナウイルス感染症の影響は最小限にとどまったかもしれないが、次年度の事業に対しての影響が心配される。2019年度の主な諸事業は以下の通り。

(1) 公1<競技会>

No.	競技会	期日	場所	種目数	参加校・競技者数	備考
1	2019日本学生陸上競技個人選手権大会	2019年 6月7日(金) ～9日(日)	Shonan BMWスタジアム平塚 *ハンマー投げ/東海大学	男子18 女子18	115校…754名 102校…598名	大会新(4) ｽｰﾌﾟ振興基金助成金事業
2	(2019オールスターナイト陸上) 秩父宮賜杯 第59回実業団・学生対抗陸上競技大会	2019年 7月27日(土)	平塚市 Shonan BMWスタジアム平塚	男子10 女子10	54名 53名 (オーストラリア14名、 台湾1を含む)	実業団203.5点男子95.5点女子108点 学生195.5点 男子103.5点女子92点 総合優勝チーム：秩父宮賜杯、 内閣総理大臣杯 男子優勝チーム：文部科学大臣杯 女子優勝チーム：厚生労働大臣杯 日本新(1) 110mH 大会新(5)
3	天皇賜盃 第88回日本学生陸上競技対校選手権大会	2019年 9月12日(木) ～15日(日)	岐阜 メモリアルセンター長良川競技場	男子22 女子22	135校…1089名 121校…889名	男子優勝校 順天堂大学(64点) 女子優勝校 筑波大学(88.33点) U20日本新(2) 大会新(1) ｽｰﾌﾟ振興基金助成金事業
4	第31回出雲全日本大学選抜駅伝競走	2019年 10月14日(月・祝)	出雲市 45.1km 6区間		国内…20チーム 海外…1チーム	優勝 國學院大 2時間09分58秒 2位 駒澤大 2時間10分06秒 ※優勝チームには内閣総理大臣杯、 文部科学大臣賞を授与 ※記念大会として関係団体に感謝状贈呈
5	第37回 全日本大学女子駅伝対校選手権大会	2019年 10月27日(日)	仙台市 38.0km 6区間		国内・25校+1チーム (東北選抜)	優勝：名城大2時間04分34秒(3年連続4 回目) 2位 大東文化大 2時間07分05秒 ※優勝チーム：文部科学大臣杯を授与
6	秩父宮賜杯 第51回全日本大学駅伝対校選手権大会	2019年 11月3日(日)	名古屋市～伊勢市 106.8km 8区間		国内・25校+2チーム (東海選抜/全日 本大学選抜)	優勝 東海大 5時間13分15秒 (16年ぶり2回目の優勝) 2位 青山学院大 5時間14分59秒
7	2019全日本大学女子選抜駅伝競走	2019年 12月30日(月)	富士市・富士宮市 43.4km 7区間		国内…22単独チーム +全日本大学選抜 +静岡県選抜)計 24チーム	優勝 名城大 2時間23分09秒 2位 大東文化大 2時間24分25秒 ※優勝チーム：文部科学大臣杯を授与
8	第23回日本学生ハーフマラソン選手権大会兼	2020年 3月8日(日)	立川市			新型コロナウイルス感染症の影響により 中止
9	第14回日本学生20km競歩選手権大会兼	2020年 3月15日(日)	能美市		Finish 男子…37名 女子…13名	男子優勝 池田 向希(東洋大)1時間17分24秒 女子優勝 林 奈海(順天堂大) 1時間36分54秒
10	第23回日本学生女子ハーフマラソン選手権大会兼	2020年 3月15日(日)	松江市			新型コロナウイルス感染症の影響により 中止
11	2019年日本学生記録年鑑の発行	2020年 3月31日発行			1100部発行 主催競技会の記録、2019年50傑、歴代10傑他	

(2) 公2<育成>

No.	競技会等	期日	場所	備考
1	2019日本学生陸上競技個人選手権大会	6/7(金)～9(日)	ShonanBMWスタジアム平塚 *ハンマー投げ/東海大学	チャイニーズタイプ(TPE)の学生選手招待(国際交流)
2	秩父宮賜杯 第72回西日本学生陸上競技対校選手権大会	6/21(金)～23(土)	西京極総合運動公園陸上競技場	日本学連が共催。 競技者育成を目的とし、北日本インカ及び西日本インカに補助金支給
	第41回北日本学生陸上競技対校選手権大会	7/19(金)～ 7/21(日)	札幌市円山競技場	
3	2019香港インターシティ大会	2019年 6月22日(土)～ 23日(日)	Tseung Kwan O sports Ground	選手6名役員2名学連 男子選手4名(吉津拓歩/東洋大、 斎藤斗把/城西大、飛川龍雅/東海大、日高修杜/法政大) 女子2名(後野詩衣菜/駿河台、神坂莉子/日本女子体育大) 役員：志賀充/東京女子体育大、二見百香/日本学連

4	第30回ユニバーシアード競技大会(2019/ナポリ)	2019年 7月8日(月)～ 13日(土)	イタリア・ナポリ市	日本オリンピック委員会派遣事業 選手41名(男子25/女子16)(過去最多)、 役員(監督、コーチ、トレーナー、ドクター)14名総計55名 (アディショナル含む) メダル数:金メダル8, 銀メダル6, 銅メダル5、入賞15 総計19個(史上最多)。
5	7ヒルズ・ロードレース2019 (海外ロードレース派遣)	2019年 11月17日(日)	オランダ ナイメーヘン市	派遣選手/成績 男子/15位中村風馬(帝京大), 16位遠藤大地(帝京大), 18位 森尻也(中央大), 25位蝦夷森章太(東洋大) 女子/4位鈴木優花(大東文化大) 9位高橋ひより(東京農大) 12位荒井優奈(名城大), 団長: 米田勝朗(名城大) コーチ: 中野孝行(帝京大), 代理人: 柳原元(インストラクター), 総務: 黒井文香(日本学連)
6	日本学連栄章贈与式/諸記録章 (日本学生新記録)	2019年 12月7日(土)	東京	2019年 日本新記録章 やり投 66m00: 北口榛花(日本大), 円盤投 59m03: 郡菜々佳 50kmW 3, 36, 45: 川野将虎(東洋大) 2019年 日本学生新記録章 110mH 13.36: 泉谷駿介(順天堂大), 20kmW 1, 17, 24: 川野将虎(東洋大), 走幅跳 8m22: 橋岡 優輝(日本大)
7	競技力向上のための巡回指導	2020年 2月26日(火)～ 28日(木)	広島総合グランド陸上競 技場	新型コロナウイルスによる感染症影響により中止
8	学生審判員研修会		講師派遣(東海学連)	地区学連からの要請によりスターター、出発係、跳躍審判員、 投てき審判員、監察員 等
9	2020クロカン日本選手権(日本学連共催)	2020年 2月23日(土)	福岡市/海の中道海浜公 園男子12km, 女子8km	男子最高: 浦野 雄平(國學院大) 学生1位 連合杯獲得 ※ 29分18秒(日本選手権1位) 女子最高: 和田 有菜(名城大) 学生1位 連合杯獲得 ※ 26分58秒(日本選手権2位)
10	第65回指導者会議	2020年 2月29日(土)	東京	新型コロナウイルス感染症の影響により中止
11	東京マラソン2020 準エリートの部へ選手推薦	2020年 3月1日(日)	東京	新型コロナウイルス感染症の影響により、準エリート部門は中 止、エリート推薦者のみの出場となった
12	第22回世界大学クロスカントリー選手権大会	2020年 3月7日(土)	モロッコ/マラケシュ市 男子10km 女子10km	新型コロナウイルスによる感染症影響により中止
13	新規B級審判員資格認定		各地	講習会は地区学連が開催
14	ドーピング・コントロール・テスト	4回	各地	検査実施大会(日本学生個人, 日本IC、実業団・学生対抗陸上, 社の都駅伝)
15	知っておきたい アンチ・ドーピングの知識2020発行	2020年1月1日	日本学連ホームページに公開	日本学連医事委員会編集

(3) 公3<調査研究>

No.	事業	期日・回数	場所	備考
1	2019年日本陸上競技学会共催	2019年 12月7日(土)～8日 (日)	大阪国際大学	第18回大会
2	研究調査『陸上競技研究』の発行	年4回/117～120号		(ISSN 0919-9918)日本学連調査研究委員会 2019/6/30、9/30 12/31、2020/3/31発行 ※令和元年度スポーツ振興くじ助成金事業

(4) 法人管理部門<組織力管理>

No.	事業	期間・回数等	摘要
1	理事会の開催	年5回	第38回(5月11日) 第39回(6月15日) 第40回(9月12日) 第41回(12月7日) 第42回(2月29日)
2	社員総会の開催	年1回	第11回定時社員総会(6月15日)、
3	会員の入会受付	2019年度	名誉会員 42名 正会員 135名 普通会員(学生) 20,339名 対前年△435名
4	公認競技会開催申請及び記録公認申請	2019年度	日本学連傘下の団体の公認競技会開催受付/日本陸連申請(競技会) 日本学連傘下の団体の記録公認受付/日本陸連申請(競技会)
5	会報の刊行	3回	各回 1,000部(名誉会員、正会員、役員、委員会委員 賛助会員 地区学連加盟校に配布)
6	ホームページの運営・公開	随時	事業計画、事業報告、計算書類等の公開、競技会等に関する情報提供、等
7	学生役員会議	2019年 12月7日(土)	1回開催(東京) 参加対象: 各地区学連幹部学生役員
8	第44回学生幹部役員研修会	2020年 2/27(木)～29(土)	3日間の開催(東京) 参加対象: 令和2年度各地区学連三役
9	学連情報の掲載	毎月	『月刊陸上競技』に掲載(各地区ヘッドコーチ、地区選出理事、専門委員長などが執筆)